

1 事業情報		上下水道事業評価(令和2年度)					担当課	上下水道総務課
目指すべき方向性	強靱	基本政策	3 災害対策の推進	施策	3-2 危機管理体制の確立	事業	3-2-3 水道事故対策の強化	

2 事業評価の概要

項目	内容							
基本政策	地震や風水害といった自然災害などにおいて、非常時への備えを強化し、また、一日でも早い安定した日常生活の回復のために、社会基盤を支える企業としての役割を果たします。							
事業目的	配水管の布設工事等において、不測の事故が起こらないよう防止策を講じます。また、事故発生時には、迅速な対応に努めます。							
取組内容、数値目標及びスケジュール(単年度)	水道事故発生時には、迅速に対応し、被害を最小限に止めます。							
期間	令和2年4月 ~ 令和3年3月							
予算額 決算額	予算額				決算額			執行率
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位:%
	事業費計	0	0	0	0	0	0	
	工事費	0			0			
	原材料費	0			0			
	委託料	0			0			
	賃借料	0			0			
	その他	0			0			
	人件費	790	790		790	790		100%

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額	0	事業進捗度	B 予定どおりの進捗
	上半期執行率			
進捗状況	・令和元年度に発生した事故の情報を収集中です。 ・事故事例における課題を検討し、水道事故対策マニュアルへの反映を継続中です。			

4 終了時評価(事業の達成度)

達成状況	・令和元年度に発生した事故の情報について収集、集計しました。 ・収集した事例(令和元年度分)について、分析を行いました。なお、令和元年度については、大規模な事故事例は発生していません。		
事業達成度	B 予定どおり成果を上げた		
事業達成度 C~Eの理由			

5 水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標

水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標					R1	R2	R3	R4
指標名	【再掲】【PI B201】浄水場事故割合	単位	10年間の件数/箇所	目標値	0.00	0.00	0.00	
算出式・根拠	10年間の浄水場停止事故件数/浄水場数			実績値	0.00	0.00		
指標名	【PI B204】管路の事故割合	単位	件/100km	目標値	0.0	0.0	0.0	
算出式・根拠	(管路の事故件数/管路延長) × 100			実績値	0.6	0.6		
指標名	【PI B205】基幹管路の事故割合	単位	件/100km	目標値	0.0	0.0	0.0	
算出式・根拠	(基幹管路の事故件数/基幹管路延長) × 100			実績値	0.0	0.7		
指標名	【PI B209】給水人口一人当たり平均断水・濁水時間	単位	時間	目標値	0.00	0.00	0.00	
算出式・根拠	Σ(断水・濁水時間 × 断水・濁水区域給水人口)/現在給水人口			実績値	0.05	0.12		

6 視点評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
効率性	投入した事業費に見合った成果を出せたか。	B 予定どおりできた	説明責任	顧客やパートナー企業等の意見や苦情に真摯に対応したか。	B 予定どおりできた
有効性	業務指標等の向上に貢献したか。	B 予定どおりできた	組織学習	事業目的達成のため、組織学習を十分行ったか。	B 予定どおりできた

7 総評価

総合評価	事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針
B 予定どおり成果を上げた	水道事故事例を収集、分析したうえで、水道事故対策についてマニュアル制定も含め、検討します。	現状維持で継続